

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	千歳平3号線外1道路改良整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛				
交付金事業実施場所	六ヶ所村大字倉内地内					
交付金事業の概要	<p>千歳平3号線及び千歳平4号線は、側溝の蓋が整備されていないことから、現在、車両が交差する際や歩行者等が通行する際に支障をきたしています。また、経年劣化による舗装の磨耗・亀裂等が激しいほか、雨水管についてもクラックや破損が確認されており、道路の適切な管理のため、本事業において側溝整備、舗装の打替え等及び雨水管の補修を実施するものです。</p> <p>平成30年度実施 道路改良舗装工事 L=1,669.5m、W=6.0m～8.0m</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第4次六ヶ所村総合振興計画(平成28～32年度) 第2編 基本計画 第6章 便利で快適な暮らしの場を創る 第2節 生活基盤、都市基盤の整備 3 主な取り組み 生活道路の整備、維持更新 ・快適な生活環境の提供及び災害時の避難経路を確保するため計画的に生活道路等の整備と維持更新を進めます。</p>					
事業開始年度	平成29年度		事業終了(予定)年度		令和3年度	
事業期間の設定理由	施工数量や現地の状況等を考慮し、複数年度により実施するものです。					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度
	千歳平3号線及び4号線道路改良整備の実施率 100%	道路改良整備の実施率：施工延長÷施工予定延長×100	成果実績	%		100
			目標値	%		100
			達成度	%		100
	評価年度の設定理由					
	事業完了後に早期に評価を実施するものです。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
<p>本交付金の活用により、平成30年度は千歳平3号線及び4号線のうち延長L=1,669.5mの道路改良工事を実施し、車両通行の支障及び歩行者の危険な状況が解消され、適切に村道を管理することができました。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	
	道路改良舗装工事 (延長)	活動実績	m	1,809.8	1,669.5	
		活動見込	m	1,809.8	1,669.5	
		達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等	29年度	30年度			備考	
総事業費	242,337,960	245,064,960			平成29年度～令和3年度 総事業費 1,186,012,800円	
交付金充当額	233,000,000	216,410,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	233,000,000	216,410,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
千歳平3号線外1道路改良舗装工事	指名競争入札	株式会社鳥山土木工業	137,066,040			
千歳平4号線道路改良舗装工事	指名競争入札	株式会社岡山建設	105,460,920			
千歳平3号線外1道路改良舗装工事 施工監理業務委託	指名競争入札	株式会社みちのく計画	2,538,000			
交付金事業の担当課室	建設課					
交付金事業の評価課室	建設課					

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	(仮称)尾駈レイクサイドパーク整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛				
交付金事業実施場所	六ヶ所村大字尾駈地内					
交付金事業の概要	本事業は、地域住民の健康増進及び新たな観光拠点の創出を目的に、村内尾駈地区に存する尾駈沼北側周辺に、散策路・広場などの公園機能を有する、村中心部の象徴的観光施設となる複合施設を整備するものです。 平成30年度実施:公園工事一式(遊戯施設整備工、サービス施設整備工、管理施設整備工等)					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 第4次六ヶ所村総合振興計画(平成28～平成32年度) 第1章 個性豊かで多様な産業を育てる 第3節 観光・交流産業の振興 観光・交流の場の整備 さらなる観光産業を推進するため、観光・交流の場となる施設整備を推進します。 本事業では、尾駈地区の玄関口である尾駈沼北側周辺の護岸の環境整備を図り、新たな観光拠点として位置づけ、村民の憩いの場(散策路、広場)、新たな観光資源として複合的観光施設を整備します。					
事業開始年度	26年度			事業終了(予定)年度	30年度	
事業期間の設定理由	本事業は平成26年度に実施設計を行い、平成27年度、28年度、29年度、30年度に工事を実施します。					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	30年度
	尾駈レイクサイドパーク整備 1施設	尾駈レイクサイドパーク整備施設数	成果実績	施設		1
			目標値	施設		1
			達成度	%		100
	評価年度の設定理由					
	事業完了後、早期に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、平成26年度から4ヶ年にわたり(仮称)尾駈レイクサイドパーク整備事業を実施することができ、新たな観光資源となる公園機能を有する複合的観光施設を整備することができました。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	
	(仮称)尾駈レイクサイド パーク整備事業 進捗率	活動実績		%	22.1	30.3	33.9
		活動見込		%	22.1	30.3	33.9
		達成度		%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		28年度	29年度	30年度	備考		
総事業費		218,484,000	299,235,600	334,939,320	平成26～30年度 総事業費 988,738,920円		
交付金充当額		197,000,000	275,000,000	307,040,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		197,000,000	275,000,000	307,040,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
(仮称)尾駈レイクサイドパーク整備工事(1工区)		指名競争入札		附田建設株式会社		194,400,000	
(仮称)尾駈レイクサイドパーク整備工事(2工区)		指名競争入札		大泉建設株式会社		140,539,320	
交付金事業の担当課室		建設課					
交付金事業の評価課室		建設課					

II. 事業評価個表

番号	措置名		交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		二又・尾駸・出戸地区配水管更新事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛				
交付金事業実施場所		六ヶ所村大字出戸地内					
交付金事業の概要		二又・尾駸・出戸地区の配水管(塩化ビニール管)を耐震性能を有する管に更新するための工事を実施します。 平成30年度実施:出戸地区配水管更新 L=1,420.6m					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第四次六ヶ所村総合振興計画(2016～2025) 第2編 基本計画 第6章 便利で快適な暮らしの場を創る 第2節 生活基盤、都市基盤の整備 VI 安定した頼りになる水道 老朽化が著しい管路は耐用年数40年を目安に計画的に更新を行います。					
事業開始年度		平成28年度			事業終了(予定)年度 令和元年度		
事業期間の設定理由		3地区の配水管の更新を、初年度に設計、次年度より一地区ずつ工事を行います。					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	出戸地区配水管更新 施工延長 L=1,420.6m	配水管更新 工事施工延長	成果実績	m	1,420.6		
			目標値	m	1,420.6		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	事業完了後に、早期に評価を実施するものです。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本事業を実施したことにより、出戸地区の耐用年数を経過した配水管を更新することができ、当地区の需要家への安定供給に寄与することができました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無し							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	
	配水管更新事業 進捗率	活動実績		%	6.3	29.8	21.6
		活動見込		%	6.3	29.8	21.6
		達成度		%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費		21,816,000	103,527,720	75,057,840	平成28年度～令和元年度 総事業費346,976,560円		
交付金充当額		18,000,000	89,000,000	58,900,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		18,000,000	89,000,000	58,900,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額		
出戸地区配水管更新工事（1工区）		指名競争入札	有限会社 田中工業		38,291,400		
出戸地区配水管更新工事（2工区）		指名競争入札	六ヶ所工業有限会社		36,766,440		
交付金事業の担当課室		上下水道課					
交付金事業の評価課室		上下水道課					

II. 事業評価個表

番号	措置名		交付金事業の名称									
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置及び地域活性化措置		西部処理区下水道管更新事業									
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛									
交付金事業実施場所			六ヶ所村大字倉内字笹崎地内									
交付金事業の概要			六ヶ所村内千歳平地区の下水道管は建設から41年が経過し、硫化水素に起因するコンクリート腐食、経年劣化や地震等によって管路の損傷が懸念されます。下水道管路の損傷は時として道路陥没を引き起こし、第3者へ被害を及ぼすとともに、下水の排水を阻害し機能不全となることもあります。よって、管路の調査結果をもとにスパン対策(管更生)若しくは部分補修の箇所を定め工事をおこなうものです。 平成30年度実施 スパン対策(管更生)工事L=1,836.8m、修繕対策工事2箇所									
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標			第四次六ヶ所村総合振興計画(2016～2025) 第2編 基本計画 第6章 便利で快適な暮らしの場を創る 第2節 生活基盤、都市基盤の整備 生活環境(上水道・下水道等) 快適な暮らしを実現する下水道 中長期的な計画を策定し、重要度や施設の老朽度に応じ効率的かつ効果的な改築更新を行います。									
事業開始年度			平成25年度		事業終了(予定)年度		平成30年度					
事業期間の設定理由			カメラ調査の結果から対象地区内を5工区に分割し、初年度に設計、次年度より工事及び次工区設計、最終年度に工事を行います。									
交付金事業の成果目標及び成果実績			成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度				
			千歳平地区 下水道管渠 の緊急度の 低減	緊急度Ⅲ 以下の管 路延長	成果実績	m	1904					
					目標値	m	1904					
					達成度	%	100					
			評価年度の設定理由									
			事業が完了した区間より成果実績を出すためです。									
			交付金事業の定性的な成果及び評価等									
本事業の実施により、千歳平地区の下水道管渠で緊急度Ⅰ及びⅡの管渠がすべて緊急度Ⅲ以下に低減し、管渠の適正な管理に寄与することができました。												
評価に係る第三者機関等の活用の有無												
無												
交付金事業の活動指標及び活動実績			活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
			スパン対策 修繕対策 工事	活動実績	m	0	1585	1909	1580	1798	1904	
				活動見込	m	0	1585	1909	1580	1798	1904	
			施工延長L=8,776m	達成度	%	0	18%	40%	58%	78%	100%	

交付金事業の総事業費等	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	備考
総事業費	8,610,000	74,595,600	119,178,000	103,150,800	122,590,800	132,084,000	25年度から30年度までの 総事業費560,209,200円
交付金充当額	8,400,000	71,300,000	117,000,000	90,000,000	97,000,000	125,000,000	
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	8,400,000	71,300,000	117,000,000	90,000,000	97,000,000	125,000,000	
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法		契約の相手方			契約金額	
西部処理区下水道管更新工事(5-1工区)	指名競争入札		株式会社東部環境建設			44,820,000	
西部処理区下水道管更新工事(5-2工区)	指名競争入札		六ヶ所工業株式会社			42,800,400	
西部処理区下水道管更新工事(5-3工区)	指名競争入札		大羽建設株式会社			44,463,600	
交付金事業の担当課室	上下水道課						
交付金事業の評価課室	上下水道課						

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	(仮称)尾駈地区コミュニティーセンター整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛				
交付金事業実施場所	六ヶ所村大字尾駈地内					
交付金事業の概要	<p>六ヶ所村尾駈地区に設置されている集会施設は、老朽化及び津波浸水予想区域に位置する等の問題を抱えていることから、利用者の利便性及び安全性の向上を目的に、2つの集会所を統合した尾駈コミュニティーセンターを新規に整備し、地域コミュニティーの活性化に努めます。</p> <p>平成30年度実施:建設工事(建築、電気設備、機械設備)、外構工事、建設工事施工監理、外構工事施工監理</p>					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に係る主要政策・施策 第4次六ヶ所村総合振興計画(平成28～平成32年度) 第7章 官民協働で持続可能な経営を支える 第4節 コミュニティ育成と協働参画社会の推進 各地区の特色を生かしたコミュニティ活動等を支援していくとともに、より安心・安全な地域の交流の場となるよう老朽化した集会所等を計画的に整備します。</p>					
事業開始年度	29年度			事業終了(予定)年度	30年度	
事業期間の設定理由	本事業は平成29年度に実施設計を行い、平成30年度に工事を実施します。					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	30年度
	コミュニティーセンター整備2件	コミュニティーセンターの整備件数	成果実績	施設	2	
			目標値	施設	2	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	事業完了後、早期に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
<p>本事業を実施することにより、(仮称)尾駈地区コミュニティーセンターを整備することができ、平成30年度末において目標としていたコミュニティーセンター整備2件を達成することができました。本事業の実施により、尾駈地区における安心、安全な自治会活動の推進及び地域コミュニティー活動等の支援が行えました。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	29年度	30年度	年度	
	(仮称)尾駁地区コミュニ ティーセンター整備事業 進捗率	活動実績		%	24.7	75.3	
		活動見込		%	24.7	75.3	
		達成度		%	100	100	
交付金事業の総事業費等	29年度	30年度	年度	備考			
総事業費	173,726,560	528,606,000		平成29～30年度 総事業費 702,332,560円			
交付金充当額	170,650,000	330,000,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	170,650,000	330,000,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額			
(仮称)尾駁地区コミュニティーセ ンター建設工事(建築)	指名競争入札	鳥山・鷹架・三浦・東和経常建設共同企業体		342,900,000			
(仮称)尾駁地区コミュニティーセ ンター建設工事(電気設備)	指名競争入札	青森電気工業 株式会社		38,340,000			
(仮称)尾駁地区コミュニティーセ ンター建設工事(機械設備)	指名競争入札	六ヶ所エンジニアリング・エムアイテック・太陽管工経常建設共同企業体		45,360,000			
(仮称)尾駁地区コミュニティーセ ンター外構工事	指名競争入札	株式会社 鳥山土木工業		91,260,000			
(仮称)尾駁地区コミュニティーセ ンター建設工事施工監理業務委託	指名競争入札	株式会社 青建設計		9,666,000			
(仮称)尾駁地区コミュニティーセ ンター外構工事施工監理業務委託	指名競争入札	株式会社 出雲		1,080,000			
交付金事業の担当課室	建設課						
交付金事業の評価課室	建設課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称																																										
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	(仮称)倉内地区コミュニティセンター整備事業																																										
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村																																										
交付金事業実施場所	六ヶ所村大字倉内地区																																											
交付金事業の概要	本事業は、旧倉内小学校跡地を利用して、倉内地区の地域内コミュニティ活動の場及び憩いの場を提供するため、多目的コミュニティセンターを整備します。(建設工事:鉄骨造平屋建て、延床面積947㎡、外構工事:As舗装、照明灯設置)																																											
総事業費(円)	147,100,428	交付金充当額(円)	140,000,000																																									
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	140,000,000																																									
交付金事業の成果目標	本事業を実施する倉内地区は、かつて倉内小学校が立地し、学校を中心に地域のコミュニティが形成されていました。しかし、本小学校は児童の減少による学校統廃合のため廃校となり、現在の地域活動の拠点である集会所は、集会所が2階にあるため高齢者が利用するには不便な状況となっています。そこで、旧倉内小学校跡地を利用して、新たな地域活動の拠点となる多目的コミュニティセンターを整備し、地域内のコミュニティ活動等の支援及び憩いの場の提供を図ります。																																											
交付金事業の成果指標	上記目標を達成するため、平成30年度は事業進捗率を建設工事30%、外構工事20%を目指し、平成30年度からの供用開始を滞りなく実施します。																																											
交付金事業の成果及び評価	工事は平成30年5月下旬に完了済みであり、翌月からは、様々な地域活動が展開され住民の憩いの場、災害時の一時避難場所としての機能を有する施設として供用開始することができました。また、広報誌により住民への周知を図ることができました。																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>契約の目的</th> <th>契約の方法</th> <th>契約の相手方</th> <th colspan="2">契約金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(仮称)倉内地区コミュニティセンター建設工事(建築)</td> <td>指名競争入札</td> <td>岡山・浅・但馬・菱中経常建設共同企業体</td> <td colspan="2">73,153,800</td> </tr> <tr> <td>(仮称)倉内地区コミュニティセンター建設工事(電気設備)</td> <td>指名競争入札</td> <td>開発電業株式会社</td> <td colspan="2">15,614,208</td> </tr> <tr> <td>(仮称)倉内地区コミュニティセンター建設工事(機械設備)</td> <td>指名競争入札</td> <td>高田・アキラ・高田プラント管工事経常建設共同企業体</td> <td colspan="2">20,703,600</td> </tr> <tr> <td>(仮称)倉内地区コミュニティセンター外構工事(1工区)</td> <td>指名競争入札</td> <td>株式会社岡山建設</td> <td colspan="2">26,680,320</td> </tr> <tr> <td>(仮称)倉内地区コミュニティセンター外構工事(2工区)</td> <td>指名競争入札</td> <td>株式会社岡山建設</td> <td colspan="2">7,280,280</td> </tr> <tr> <td>(仮称)倉内地区コミュニティセンター建設工事施工監理業務委託</td> <td>指名競争入札</td> <td>株式会社相和技術研究所青森事務所</td> <td colspan="2">3,160,188</td> </tr> <tr> <td>(仮称)倉内地区コミュニティセンター外構工事施工監理業務委託</td> <td>指名競争入札</td> <td>株式会社みちのく計画</td> <td colspan="2">508,032</td> </tr> </tbody> </table>					契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)		(仮称)倉内地区コミュニティセンター建設工事(建築)	指名競争入札	岡山・浅・但馬・菱中経常建設共同企業体	73,153,800		(仮称)倉内地区コミュニティセンター建設工事(電気設備)	指名競争入札	開発電業株式会社	15,614,208		(仮称)倉内地区コミュニティセンター建設工事(機械設備)	指名競争入札	高田・アキラ・高田プラント管工事経常建設共同企業体	20,703,600		(仮称)倉内地区コミュニティセンター外構工事(1工区)	指名競争入札	株式会社岡山建設	26,680,320		(仮称)倉内地区コミュニティセンター外構工事(2工区)	指名競争入札	株式会社岡山建設	7,280,280		(仮称)倉内地区コミュニティセンター建設工事施工監理業務委託	指名競争入札	株式会社相和技術研究所青森事務所	3,160,188		(仮称)倉内地区コミュニティセンター外構工事施工監理業務委託	指名競争入札	株式会社みちのく計画	508,032	
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)																																									
(仮称)倉内地区コミュニティセンター建設工事(建築)	指名競争入札	岡山・浅・但馬・菱中経常建設共同企業体	73,153,800																																									
(仮称)倉内地区コミュニティセンター建設工事(電気設備)	指名競争入札	開発電業株式会社	15,614,208																																									
(仮称)倉内地区コミュニティセンター建設工事(機械設備)	指名競争入札	高田・アキラ・高田プラント管工事経常建設共同企業体	20,703,600																																									
(仮称)倉内地区コミュニティセンター外構工事(1工区)	指名競争入札	株式会社岡山建設	26,680,320																																									
(仮称)倉内地区コミュニティセンター外構工事(2工区)	指名競争入札	株式会社岡山建設	7,280,280																																									
(仮称)倉内地区コミュニティセンター建設工事施工監理業務委託	指名競争入札	株式会社相和技術研究所青森事務所	3,160,188																																									
(仮称)倉内地区コミュニティセンター外構工事施工監理業務委託	指名競争入札	株式会社みちのく計画	508,032																																									
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無																																												
無																																												
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			平成31年度																																									

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	六ヶ所村医療センター医療機器等購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛				
交付金事業実施場所	六ヶ所村大字尾駈地内					
交付金事業の概要	現在、六ヶ所村内には眼科診療を実施している医療機関が無く、村内の眼科診療患者は村外の医療機関にて受診している状況です。そこで、村の中核医療を担っている六ヶ所村地域家庭医療センターにおいて、新たに眼科診療を実施し、地域住民の利便性の向上及び地域医療の充実を図るため、眼科医療用機器9台及び眼科診療システム一式を整備するものです。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	医療機器購入事業 第4次総合振興計画(平成28年度～平成32年度) 基本計画 第3章 共に健康でいきいきした暮らしを創る 第4節 医療体制の充実 1.地域医療の充実 主な取組み 診療施設の充実 ・高度化・多様化する医療ニーズに対応するため、村内の診療施設(六ヶ所村地域家庭医療センター・千歳平診療所・泊診療所)の医療機器の整備や更新を行います。					
事業開始年度	平成30年度		事業終了(予定)年度		平成30年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度
	眼科診療に係る医療機器等導入率 100%	導入件数÷ 導入予定件 数×100	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
事業実施後に、早期に評価を行います。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、眼科診療設備を整備することができ、村外医療機関での手術後のアフターケアや診療・検査等が村内の医療機関で可能となりました。次年度に向けた取り組みとしては、地域住民へ眼科診療開設を周知し、住民のニーズを踏まえ、安定した眼科診療や効率性のよい予約受診者の定着化を図っていきます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	年度	年度
	医療機器等の導入件数	活動実績	件	10		
		活動見込	件	10		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考		
総事業費	52,347,600					
交付金充当額	38,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	38,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額	
六ヶ所村医療センター備品購入(医療機器その1)	指名競争入札	株式会社 加賀医療器			5,216,400	
六ヶ所村医療センター備品購入(医療機器その2)	指名競争入札	株式会社 加賀医療器			13,932,000	
六ヶ所村医療センター備品購入(医療機器その3)	指名競争入札	株式会社 加賀医療器			14,137,200	
六ヶ所村医療センター備品購入(医療機器等)	指名競争入札	株式会社 加賀医療器			19,062,000	
交付金事業の担当課室	健康課					
交付金事業の評価課室	健康課					

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	高齢者生活福祉センター改修事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛					
交付金事業実施場所		六ヶ所村大字平沼地内					
交付金事業の概要		高齢者生活福祉センターは、高齢者の生活支援ハウスやデイサービスを実施するため、厚生労働省の基準に則り平成15年4月に整備した施設であります。当施設は供用後15年が経過しており、経年劣化による老朽化が顕著となり、利用者に不便をきたしていることから、電源立地地域対策交付金を活用し、改修工事を実施します。本事業を実施することにより、当初の施設機能を回復し、充実した高齢者福祉の提供に努めています。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第4次六ヶ所村総合振興計画(前期基本計画2016～2020) 第3章 共に健康でいきいきした暮らしを創る 第2節 高齢者福祉の充実 高齢者に対して、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供することができ、また高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるよう支援及び高齢者福祉の増進を図ります。					
事業開始年度		29年度			事業終了(予定)年度 元年度		
事業期間の設定理由		本事業は平成29年度に実施設計を行い、平成30～令和元年度の2ヶ年にわたり工事を実施します。					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	元年度	
	高齢者生活福祉センター改修施設数1施設	実施設計に基づいて建築、電気設備、機械設備工事を実施する。	成果実績	施設		1	
			目標値	施設		1	
			達成度	%		100	
	評価年度の設定理由						
	事業完了後、早期に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本事業を実施することにより、当初の施設機能を回復し、充実した高齢者福祉の提供に努めます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	29年度	30年度	元年度
	改修進捗率	活動実績		%	2.3	42.8	
		活動見込		%	2.3	42.8	54.9
		達成度		%	100	100	

交付金事業の総事業費等	29年度	30年度	元年度	備考
総事業費	9,482,400	172,706,310		平成29～令和元年度 総事業費 403,790,400円
交付金充当額	8,000,000	150,000,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	8,000,000	150,000,000		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
高齢者生活福祉センター改修工事（建築）	指名競争入札	高田・鳥谷部・福岡・小泉・相内建築工事経常建設共同企業体	126,507,970	
高齢者生活福祉センター改修工事（電気設備）	指名競争入札	新栄電設共同企業体	10,589,810	
高齢者生活福祉センター改修工事（機械設備）	指名競争入札	高田・アキラ・高田プラント管工事経常建設共同企業体	30,428,850	
高齢者生活福祉センター改修工事施工監理業務委託	指名競争入札	株式会社 青建設計	5,179,680	
交付金事業の担当課室	建設課			
交付金事業の評価課室	建設課			

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	(仮称)泊こども園整備事業(基金造成)				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛				
交付金事業実施場所	六ヶ所村大字泊字川原					
交付金事業の概要	<p>六ヶ所村泊地区において、泊保育所と泊第二保育所の2施設が幼児保育施設として供用されていましたが、このうち泊第二保育所については経年による老朽化が顕著となり、平成29年度末をもって閉所したところ。泊保育所においても、平成2年の開所から28年が経過し、また立地場所が津波の浸水区域に入っていることから、平成23年度に策定された六ヶ所村保育所整備運営計画に基づき、園児の保育環境、地域住民の生活環境の向上のため平成31年～平成32年にかけて保育所型こども園を整備するものです。本事業の実施のため当該施設の整備にあたり、今後見込まれる費用を基金造成し、円滑な事業遂行に寄与します。</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第4次総合振興計画(平成28年度～平成32年度) 基本計画 第2章 未来を支える人と文化を育てる 第1節 教育環境の充実 1. 幼児教育の充実 1) 認定こども園の拡充 ・保育所整備運営計画に基づき、老朽化している現保育所の改築に合わせ、順次認定子ども園へ移行します。 平成32年度までに認定子ども園移行:4園</p>					
事業開始年度	30年度		事業終了(予定)年度		32年度	
事業期間の設定理由	平成32年度完成予定のため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	32年度
	認定こども園移行率	認定こども園の移行率: 移行件数÷ 移行予定件数×100	成果実績	%		
			目標値	%	100	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	事業実施完了時に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
平成30年度は本交付金の活用により基金造成を実施し、次年度以降に必要となる工事費等事業費の財源を確保することができました。本基金を活用し、園児の保育環境の改善及び向上のため、(仮称)泊こども園の整備を実施します。						

		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度		
	基金造成額	活動実績	円	62,700,000		
		活動見込	円	62,700,000		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	平成30年度				備考	
総事業費	62,700,000					
交付金充当額	62,700,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	62,700,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
基金造成		積立		-		62,700,000
交付金事業の担当課室		子ども支援課・財政課				
交付金事業の評価課室		子ども支援課・財政課				

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名		交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		老部川環境維持事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛				
交付金事業実施場所		六ヶ所村大字尾駸地内					
交付金事業の概要		老部川は当村中央部に位置する尾駸地区を流れる河川ですが、経年により堆積した土砂や立竹木が河道流下能力を低下させている現状にあります。本事業は、河道流下能力維持のため堆積土砂や立竹木撤去を実施し、河川の氾濫から住家、集落、耕地などを守るため実施するものです。 平成30年度実施 河道掘削工事L=1100m、W=～75.0m					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第4次六ヶ所村総合振興計画(2016～2025)第2編 基本計画 第4章 あらゆる災害に対応して安全を守る 3.減災対策のための河川の維持管理 河川整備後、土砂等の流入や雑木の繁茂などで河川断面が減少し流下能力が低下しています。大雨等の減災対策として定期的な点検維持管理が必要です。減災対策のため、村管理の河川の定期点検とともに、老部川、二又川、平沼川等の浚渫工事を行います。					
事業開始年度		29年度			事業終了(予定)年度 30年度		
事業期間の設定理由		工事日数及び現地の状況等を考慮し、複数年度に分けて工事を実施します。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	30年度	
		河川の氾濫による災害発生0件	河川災害件数	成果実績	件	0	
				目標値	件	0	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		事業が完了した区間より成果実績を出すためです。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本事業の実施により、低下していた河川の流動能力を回復することができ、適切な河川管理の維持に寄与することができました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	29年度	30年度	
		浚渫工事(延長)		活動実績	m	1,600	1,100
				活動見込	m	1,600	1,100
				達成度	%	100	100
				年度			

交付金事業の総事業費等	29年度	30年度	年度	備考
総事業費	126,451,800	64,044,000		29～30年度総事業費 190,495,800円
交付金充当額	110,000,000	55,000,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	110,000,000	55,000,000		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
老部川環境維持工事	指名競争入札	東和建设株式会社	62,154,000	
老部川環境維持工事施工監理業務委託	指名競争入札	株式会社出雲	1,890,000	
交付金事業の担当課室	建設課			
交付金事業の評価課室	建設課			

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名		交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		平沼川環境維持事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛					
交付金事業実施場所		六ヶ所村大字平沼地内						
交付金事業の概要		平沼川は当村南部に位置する平沼地区を流れる河川であります。土砂や立竹木が経年により堆積し、河道流下能力を低下させている状況であります。本事業は、河道流下能力維持のため堆積土砂や立竹木撤去を実施し、河川の氾濫から住家、集落、耕地などを守るため実施するものです。 平成30年度実施 河道掘削工事L=750m						
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第4次六ヶ所村総合振興計画(2016～2025)第2編 基本計画 第4章 あらゆる災害に対応して安全を守る 3.減災対策のための河川の維持管理 河川整備後、土砂等の流入や雑木の繁茂などで河川断面が減少し流下能力が低下しています。大雨等の減災対策として定期的な点検維持管理が必要です。減災対策のため、村管理の河川の定期点検とともに、老部川、二又川、平沼川等の浚渫工事を行います。						
事業開始年度		29年度			事業終了(予定)年度 32年度			
事業期間の設定理由		工事日数及び現地の状況等を考慮し、多年度に分けて工事を実施します。						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	30年度		
		河川災害0	河川の氾濫による災害件数	成果実績	件	0		
				目標値	件	0		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		事業が完了した区間より成果実績を出すためです。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		当交付金に活用により、平成30年度は総施工延長L=3,600mのうちL=750mについて河道掘削工事を実施することができました。適切な河川の維持管理のため、次年度以降も引き続き事業を実施します。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	29年度	30年度	年度	
		浚渫工事(延長)		活動実績	m	450	750	
				活動見込	m	450	750	
				達成度	%	100	100	

交付金事業の総事業費等	29年度	30年度	年度	備考
総事業費	78,084,000	94,867,200		29～30年度総事業費 172,951,200
交付金充当額	73,000,000	85,000,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	73,000,000	85,000,000		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
平沼川環境維持工事（1工区）	指名競争入札	有限会社晴和工業	34,624,800	
平沼川環境維持工事（2工区）	指名競争入札	株式会社高田工業	58,212,000	
平沼川環境維持工事施工監理業務委託	指名競争入札	株式会社日測コンサルタント	2,030,400	
交付金事業の担当課室	建設課			
交付金事業の評価課室	建設課			

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	避難施設用非常用発電機整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛				
交付金事業実施場所	六ヶ所村大字尾駈地内					
交付金事業の概要	六ヶ所村尾駈地区において、災害による長期停電時における避難住民の不安解消、健康の確保、また円滑な災害対応及び的確な活動体制を確立するため、尾駈地区内の六ヶ所村立尾駈小学校、第一中学校、総合体育館の計3施設に非常用発電機を整備します。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第四次六ヶ所村総合振興計画(2016～2025) 第2編 基本計画 第4章 あらゆる災害に対応して安全を守る 第1節 自然防災体制の充実 I 災害に強い地域づくりの推進 非常用発電機の整備により、防災拠点となる公共施設については無停電化するなど、公共施設の防災力強化を進めます。					
事業開始年度	平成30年度		事業終了(予定)年度		平成31年度	
事業期間の設定理由	平成30年度は電気設備工事の実施設計、平成31年度に工事を行い、平成32年度から供用を開始します。					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成31年度
	六ヶ所村尾駈地区内の指定避難所への非常用発電機設置	設置施設数	成果実績	箇所	—	
			目標値	箇所	3	
			達成度	%	—	
	評価年度の設定理由					
	非常用発電機の設置数により成果実績を出すためです。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	災害に伴う停電発生時に電力を供給し、避難住民の不安解消、健康の確保を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	30年度	31年度	年度
	電気設備工事(箇所数)	活動実績	箇所	—	3	
		活動見込	箇所	—	3	
		達成度	%	—	100	

交付金事業の総事業費等	30年度	31年度	年度	備考
総事業費	6,264,000	144,958,000		平成30～31年度総事業費 151,222,000円
交付金充当額	5,800,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,800,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
避難施設用非常用発電機設置工 事実施設計業務委託	指名競争入札	株式会社八洲建築設計事務所	6,264,000	
交付金事業の担当課室	原子力対策課			
交付金事業の評価課室	原子力対策課			

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名		交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		人工魚礁整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛				
交付金事業実施場所		六ヶ所村大字泊海域					
交付金事業の概要		当村の水産業の主力魚種であるイカ釣り漁業の漁獲高については近年減少傾向となっており、漁業者の所得低下に大きく影響している。ヤリイカ産卵礁を設置し漁場整備を推進することにより、魚群の確保及び漁業の振興を図るものです。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第4次総合振興計画(2016年～2025年) 第1章 個性豊かで多様な産業を育てる 第1節 第1次産業の振興 3 水産業の振興 漁場環境の保全と資源管理 地域漁業の経営基盤を強化し、漁業経営の安定を図るため、地域水産資源の保護や増殖を行う漁場整備に取り組む。					
事業開始年度		平成30年度			事業終了(予定)年度 平成33年度		
事業期間の設定理由		平成33年度の完成を予定しているため					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成33年度	
	地域水産資源の保護や増殖を行う漁場整備に取り組む。	ヤリイカ産卵礁の設置基数	成果実績	基			
			目標値	基	336基		
			達成度	基			
	評価年度の設定理由						
	成果実績を測定し次第、評価を実施する。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本事業の実施により、平成31年度以降に実施する人工魚礁(ヤリイカ産卵礁)の整備を推進することにより、魚群の確保及び漁業の振興が図られる。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	30年度	31年度	32年度
	ヤリイカ産卵礁の設置基数(336基)	活動実績		基			
		活動見込		基	-	112	112
		達成度		基			

交付金事業の総事業費等	30年度	31年度	32年度	備考
総事業費	3,866,400	100,000,000	100,000,000	総事業費 平成30～33年度 303,866,400円
交付金充当額	3,800,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	3,800,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額
人工魚礁設置工事実施設計業務委託	指名競争入札	(株)センク21 青森事務所		3,866,400
交付金事業の担当課室	農林水産課			
交付金事業の評価課室	農林水産課			

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	福祉対策措置	社会福祉協議会運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛					
交付金事業実施場所		六ヶ所村大字平沼地内					
交付金事業の概要		<p>六ヶ所村社会福祉協議会の職員人件費(4名分の給料(4~3月分)、期末手当(6・12月分)、寒冷地手当(11~3月分))</p> <p>現在、高齢者対策、生活貧困者対策など、地域の福祉課題に対する施策が多様化しており、地域住民に密接した福祉の充実が求められている現状です。よって、地域の福祉課題の解決に取り組み、誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉の実現を目指す活動を実施している当該協議会に対して、人件費を補助することにより、協議会独自事業に充当できる予算が確保され、地域福祉の充実に寄与することができます。</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第4次六ヶ所村総合振興計画(前期基本計画平成28~32年度) 第3章 共に健康でいきいきした暮らしを創る 第2節 高齢者福祉の充実 高齢者に対して、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供することができ、また高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるよう支援及び高齢者福祉の増進を図る。</p>					
事業開始年度		30年度		事業終了(予定)年度 30年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	30年度	
		六ヶ所村社会福祉協議会実施事業への参加人数2,727名/年	当協議会の主な事業への参加人数の対前年度比増	成果実績	人	2,672	
				目標値	人	2,727	
				達成度	%	98	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施します。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
<p>本交付金を活用し、当該協議会に対して人件費を補助することにより、協議会独自事業に充当できる予算が確保されました。平成30年度では相談・支援件数21件、楽寿食事会2,023名、スポーツ大会319名、福祉チャリティーショー180名、社会福祉大会150名が参加し、目標値をやや下回ったものの、地域福祉の充実に寄与することができました。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	29年度	30年度		
	職員の勤務量 (雇員人数(人) × 勤務 期間(月))	活動実績		人月	36	48	
		活動見込		人月	36	48	
		達成度		%	100	100	
交付金事業の総事業費等	29年度	30年度		備考			
総事業費	15,455,160	18,412,418		平成26年度、平成28年度～平 成30年度 総事業費 55,665,144円			
交付金充当額	12,000,000	15,000,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	12,000,000	15,000,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額		
社会福祉協議会職員人 件費	雇用	社会福祉協議会職員4名			18,412,418		
交付金事業の担当課室	福祉課						
交付金事業の評価課室	福祉課						

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	福祉対策措置	保健衛生事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛				
交付金事業実施場所	六ヶ所村一円					
交付金事業の概要	保健衛生事業費(検診、予防接種他)11ヶ月分、六ヶ所村保健相談センター保健師6名分の人件費(基本給、期末手当、寒冷地手当)12ヶ月分。第4次総合振興計画に基づき、村民の健康増進・疾病予防のための年代や種別に応じた保健事業を実施しており、各種健康診査や予防接種事業の継続的な実施により、村民の健康意識を高め、疾病の予防を図ります。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	保健衛生事業 第4次総合振興計画(平成28年度～平成32年度) 基本計画 第3章 共に健康でいきいきした暮らしを創る 第1節 健康づくりの推進 成人事業ではガン死亡率の低下、母子保健事業では週産期死亡率0%、予防接種事業では接種率95%以上を目指します。					
事業開始年度	30年度			事業終了(予定)年度	30年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	30年度
	予防接種率 95%	予防接種率 (接種者数/ 村内対象者 数)	成果実績	%	91	
			目標値	%	95	
			達成度	%	96	
	評価年度の設定理由					
	事業完了後、早期に評価を実施するためです。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
今年度は目標を達成できませんでしたが、事業を実施することにより村民の疾病予防に寄与することができました。今後も事業を継続することにより、村民の健康意識を高め、疾病予防を図ります。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度
	保健衛生事業(各種検診、乳児・妊婦健診、予防接種)業務委託料充当月数	活動実績	月	11	11	11
		活動見込	月	11	11	11
		達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	28年度	29年度	30年度	備考
総事業費	80,955,213	80,503,291	80,805,551	平成24年度～平成30年度 総事業費 426,740,696円
交付金充当額	55,000,000	70,000,000	70,000,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	55,000,000	70,000,000	70,000,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
成人保健事業 (胃がん、大腸がん、肺がん、前立腺がん、腹部超音波、子宮がん、卵巣がん、乳がん検診委託)	随意契約	公益社団法人 青森県総合健診センター	20,492,514
母子健康事業 (乳児一般、妊婦一般健康診査委託)	随意契約	青森県医師会他	8,009,490
予防接種事業 (四種混合、二種混合、不活化ポリオ、MR混合、日本脳炎、BCG、ヒブ、小児肺炎球菌、水痘、子宮頸がん、B型肝炎委託)	随意契約	六ヶ所村国民健康保険 千歳平診療所他	14,417,686
予防接種事業 (高齢者肺炎球菌委託)	随意契約	六ヶ所村国民健康保険 千歳平診療所他	1,694,600
予防接種事業 (定期インフルエンザ委託)	随意契約	六ヶ所村国民健康保険 千歳平診療所他	6,963,770
予防接種事業 (任意インフルエンザ委託)	随意契約	六ヶ所村国民健康保険 千歳平診療所他	2,386,000
予防接種事業 (任意インフルエンザ助成)	扶助	対象者	
保健師人件費	雇用	保健師6名	26,841,491
交付金事業の担当課室	保健相談センター		
交付金事業の評価課室	保健相談センター		

II. 事業評価個表

番号	措置名		交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		保育所運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛			
交付金事業実施場所		六ヶ所村大字泊他2件				
交付金事業の概要		泊保育所、平沼保育所、おぶちこども園保育士等32名分人件費(給料、期末手当、寒冷地手当)12ヶ月 泊保育所の光熱水費10ヶ月 六ヶ所村では、保護者の就労形態や保育ニーズを的確に捉え、子ども達の健やかな育ちを支えるため、子育て環境の一層の充実を図っていく必要があることから、電源立地地域対策交付金を活用し、保育サービスの充実に努めています。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関係する主要政策・施策 第4次六ヶ所村総合振興計画(平成28年度～平成32年度) 基本計画第3章 共に健康でいきいきした暮らしを創る 第3節 地域福祉の充実 1乳幼児・児童福祉の充実 乳幼児や保護者へのきめ細やかな保育サービスの提供や多様化したニーズに対応していけるよう、安定的な保育運営、保育士の確保及び施設維持に取り組みます。				
事業開始年度		30年度			事業終了(予定)年度 30年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	30年度
	待機児童数 0人	待機児童 の数	成果実績	人		0
			目標値	人		0
			達成度	%		100
	評価年度の設定理由					
毎年度の事業改善を図るため、事業実施後の早期に評価を実施します。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等							
乳幼児や保護者へのきめ細やかな保育サービスの提供や多様化したニーズに対応し、安定的な保育運営、保育士の確保及び施設維持に取り組み、待機児童はゼロでした。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	
	保育士等の雇用量（雇用 人数（人）×雇用期間 （月））	活動実績		人月	552	420	384
		活動見込		人月	552	420	384
		達成度		%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	28年度	29年度	30年度	備考			
総事業費	214,786,325	155,123,016	133,999,116	平成17年度～平成30年度 総事業費 2,719,887,548円			
交付金充当額	193,190,000	141,000,000	116,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	193,190,000	141,000,000	116,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額		
泊保育園、おぶちこども園及び平沼保育所保育士等32名分人件費	雇用	保育士等32名			132,407,322		
泊保育所電気料金	随意契約	東北電力株式会社			716,712		
泊保育所水道料金	随意契約	六ヶ所村水道事業			415,935		
泊保育所ガス料金	随意契約	福栄燃料			459,147		

交付金事業の担当課室	子ども支援課
交付金事業の評価課室	子ども支援課

II. 事業評価個表

番号	措置名		交付金事業の名称				
1	地域活性化措置		消防活動推進事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛				
交付金事業実施場所			六ヶ所村大字尾駸他2件				
交付金事業の概要			<p>村内3消防署(六ヶ所消防署、北分署、南分署)の消防士等職員74名分人件費(給料、期末手当、寒冷地手当)12ヶ月分 当村は原子力関連施設を抱える村として、消防活動、火災予防及び交通事故時の救命活動等を迅速かつ円滑に遂行できる体制の整備を目的に、消防士等74名分の人件費に交付金を充当するものです。</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標			<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第4次六ヶ所村総合振興計画(平成28年度～平成32年度) 基本計画第4章 あらゆる災害に対応して安全を守る 第1節 自然防災体制の充実 第2節 原子力防災体制の充実 第3節 消防体制の充実 消防・救命活動等を円滑に行うことで、地域住民の生命及び財産を守る防災環境の維持に寄与する。</p>				
事業開始年度			30年度		事業終了(予定)年度 30年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績			成果目標	成果指標	単位	評価年度 30年度	
			消防事業の実施に必要な人員74名の確保	村内3消防署消防士等配置数	成果実績	名	74
					目標値	名	74
					達成度	%	100
評価年度の設定理由							
毎年度の事業改善を図るため、事業実施後の早期に評価を実施します。							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
本交付金を活用することにより、事業の実施に必要な消防士等職員の人員の充足が図られ、消防・防災活動が円滑に遂行され、村民の防災環境の整備に寄与することができました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	
	消防士等の雇用量（雇用 人数（人）×雇用期間 （月））	活動実績		人月	660	864	888
		活動見込		人月	660	864	888
		達成度		%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	28年度	29年度	30年度	備考			
総事業費	266,784,744	310,401,595	318,481,649	平成18年度～平成30年度 総事業費 3,485,079,938円			
交付金充当額	240,000,000	300,000,000	303,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	240,000,000	300,000,000	303,000,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額		
	村内3消防署消防士等人件費	雇用	村内3消防署消防士等74名		318,481,649		
交付金事業の担当課室	財政課						
交付金事業の評価課室	財政課						

II. 事業評価個表

番号	措置名		交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		学力向上推進事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛				
交付金事業実施場所		六ヶ所村大字泊他7件					
交付金事業の概要		学校環境の充実・強化のために、村内小中学校8校の村費負担教員(8名)人件費(給料12ヶ月、期末手当、寒冷地手当)、光熱水費(2校)に交付金を充当するものであります。(事業期間:人件費=12ヶ月分、光熱水費=10ヶ月分)					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第4次六ヶ所村総合振興計画(平成28年度～平成32年度) 基本計画第2章 未来を支える人と文化を育てる 第1節 教育環境の充実 3.主な取組み (2)学校教育の充実 ・教育の質の向上:授業の充実を図るため、一人ひとりの子どもが主体的に基礎的・基本的な内容を身につけるよう工夫して取り組むとともに、村費教員の配置を継続することにより全教育活動の中で、きめ細かな指導に取り組みます。</p> <p>目標:県学習状況調査対県比の向上 目標値:100(平成31年度)</p>					
事業開始年度		平成30年度		事業終了(予定)年度		平成30年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度
		県学習状況調査 対県比100%	県学習状況調査の対県率の向上	成果実績	%	105.9	
				目標値	%	100	
				達成度	%	105.9	
評価年度の設定理由							
毎年度の事業改善を図るため、事業実施後の早期に評価を実施します。							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
本交付金の活用により、村内小中学校の村費負担教員8名の人件費12ヶ月分を確保することができ、目標とした県学習状況調査の対県比向上については、中学2年生では達成できませんでしたが、小学5年生では105.9%を達成し、教育の質の向上を図ることができました。今後も、子ども一人一人にきめ細やかな指導が行えるよう、次年度も継続して村費負担教員を配置し、村内の学力向上を図ります。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	
	村費負担教員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用 期間(月))	活動実績		人月	96	96	96
		活動見込		人月	96	96	96
		達成度		%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		28年度	29年度	30年度	備考		
総事業費		42,845,134	46,752,727	45,598,987	平成25～平成30年度総事業費 233,115,608円		
交付金充当額		35,000,000	37,000,000	38,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		35,000,000	37,000,000	38,000,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
村費負担教員人件費		雇用		村費負担教員8名		32,892,114	
泊小・中学校電気料		随意契約		東北電力株式会社		12,040,216	
泊小・中学校上下水道料		随意契約		六ヶ所村		666,657	
交付金事業の担当課室		教育委員会学務課					
交付金事業の評価課室		教育委員会学務課					

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	教育文化サービス提供事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛				
交付金事業実施場所	六ヶ所村大字泊他1件					
交付金事業の概要	学校給食センター及び泊地区ふれあいセンター職員6名分人件費(給料、期末手当、寒冷地手当)12ヶ月分 村の教育及び文化的な行政サービスの維持・充実を図るため、六ヶ所村内教育文化施設(学校給食センター、泊地区ふれあいセンター)職員の人件費に交付金を充当するものです。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第4次六ヶ所村総合振興計画(平成28年度～平成32年度) 基本計画第2章 未来を支える人と文化を育てる 第1節 教育環境の充実 第2節 生涯学習の振興 第3節 地域文化の創造を掲げ学校給食センター、泊地区ふれあいセンターにおいて、教育文化サービス提供事業を展開しているところです。 これらの施設において教育文化サービス提供事業を安定的かつ継続的に実施していくには、当該事業の維持に必要な人員の配置が必須となります。しかしながら、社会経済情勢の変化により、行政ニーズは多様化しているところであり、職員一人ひとりの業務量が増加している中で、人員の適正配置は年々困難となっているところであり、また、限られた人件費の中で職員の確保を行う必要があります。 そのため、本交付金を活用することにより、これらの施設に必要な人員配置が可能となり、当該事業を安定的かつ継続的に実施していくことが可能となるものです。					
事業開始年度	30年度		事業終了(予定)年度		30年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	30年度
	給食配食学校数8校	給食の提供先学校数	成果実績	校	8	
			目標値	校	8	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	事業実施後、早期に評価をするためです。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用することによって、学校給食センター及び泊地区ふれあいセンター職員6名分の人員配置が可能となり、当該事業を安定的かつ経済的に実施することができました。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	
	職員の雇用量（雇用人数 （人）×雇用期間 （月））	活動実績		人月	144	144	72
		活動見込		人月	144	144	72
		達成度		%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	28年度	29年度	30年度	備考			
総事業費	44,268,533	46,642,124	29,974,632	平成23年度～平成30年度 総事業費 356,037,833円			
交付金充当額	27,500,000	36,000,000	20,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	27,500,000	36,000,000	20,000,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	2教育文化施設職員人件費	雇用	2教育施設職員6名	29,974,632			
交付金事業の担当課室	総務課						
交付金事業の評価課室	総務課						

II. 事業評価個表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下水道施設等運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村					
交付金事業実施場所		六ヶ所村一円					
交付金事業の概要		生活環境の改善とともに、開発・発展に伴い発生する汚水による河川・港湾等の「公共用水域の水質汚濁」といった自然環境への影響が懸念されたことから、これらの問題を抜本的に解決するために下水道等の整備を行いました。下水道施設等は、汚水を集め、適切に処理し、河川などに放流することで、生活環境の改善、公共用水域の水質保全をし、ひいては村の自然豊かな景観を維持する重要な施設です。本事業において、下水道施設等の運営に関する電気料及び人件費に交付金を活用することにより、適切で安定的な施設運営が可能となり、生活環境改善や公共用水域の水質保全に寄与します。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第四次六ヶ所村総合振興計画(2016～2025) 第2編 基本計画 第6章 便利で快適な暮らしの場を創る 第2節 生活基盤、都市基盤の整備 6 生活環境（上水道・下水道等）の整備 環境の保全に貢献する下水道 日常的な水質検査の継続により、放流水質の維持・向上に努めるとともに、施設の運転方法の改善やより効率的な機器の導入により省エネルギー化を推進します。					
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	平成30年度	
		8,500人分の年間1,100千m ³ の汚水処理	適正な汚水処理の実施	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		単年度毎の成果として、実績を出すためです。					
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
公共下水道及び農業集落排水地域の8,500人、年間1,100千m ³ の汚水を集め、適切に処理し、河川などに放流しました。本事業により、安定的な施設運営が可能となり、生活環境改善や公共用水域の水質保全に寄与することができました。							

評価に係る第三者機関等の活用の有無						
特に予定無し。						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成 年度	平成29年度	平成30年度
	下水道施設を安定的に運営 するため、電気料9月分及 び人件費10月分に交付金を 充当します。	活動実績	月		12	10
		活動見込	月		12	10
		達成度	%		100	100
交付金事業の総事業費等	平成 年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費		23,878,967	22,946,171	平成26年度、平成29年度～ 平成30年度総事業費 70,509,078円		
交付金充当額		18,300,000	18,200,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		18,300,000	18,200,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	北部浄化センターほか8施設電気料	随意契約	東北電力株式会社	21,294,460		
	下水道施設等職員人件費	雇用	職員1名	1,651,711		
交付金事業の担当課室	上下水道課					
交付金事業の評価課室	上下水道課					

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	地域情報基盤維持運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛					
交付金事業実施場所	六ヶ所村一円						
交付金事業の概要	本事業は、情報基盤施設等の安定的な稼働を図るため、情報基盤設備及び関連機器等の保守点検の実施、故障発生時における故障回復体制の確立及び各種受付窓口の開設を実施します。						
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	六ヶ所村第4次総合振興計画(平成28～32年度) 第6章第3節 高度情報通信基盤 本事業を実施することにより、情報基盤設備が提供するサービス(地上デジタル放送波の再送信、防災告知端末を用いた防災情報等の配信)の維持管理を適切に行うことができます。よって、情報基盤設備及び関連機器等の保守点検実施による設備全体の安定な稼働を維持し、故障発生時における故障回復体制の確立及び各種受付窓口の開設による故障対応の迅速化を図ります。上記成果目標を達成するため、保守点検を実施することで情報基盤設備の安定稼働を確保し、切れ目無い住民サービスの提供を行い、また各種受付窓口の開設により設備故障等への迅速な対応を図ります。そこで、設備起因によるテレビ再送信停波0及び受付窓口の応答率100%を目指します。						
事業開始年度	平成30年度	事業終了(予定)年度	平成30年度				
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度	
	設備故障に係る各種窓口の応答率100%	設備故障に係る各種窓口の応答数÷各種窓口への問い合わせ数	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	事業実施後、早期に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、地域情報基盤保守業務委託料に交付金を充当し、平成30年度は窓口問い合わせ828件に対して応答率100%を達成し、情報基盤設備の適切な維持管理を行うことができました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	
	地域情報基盤設備保守業 務委託料の充当月数	活動実績		月	12	12	12
		活動見込		月	12	12	12
		達成度		%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	28年度	29年度	30年度	備考			
総事業費	41,580,000	39,960,000	40,500,000	平成20年度～平成30年度 総事業費 390,282,750円			
交付金充当額	35,000,000	35,000,000	37,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	35,000,000	35,000,000	37,000,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額		
	地域情報基盤設備保守 業務委託	随意契約	東日本電信電話株式会社 青森支店		40,500,000		
交付金事業の担当課室	総務課情報システムグループ						
交付金事業の評価課室	総務課情報システムグループ						

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	給付金加算等措置	原子力立地給付金給付事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛				
交付金事業実施場所		六ヶ所村一円				
交付金事業の概要		一般電気事業者等からの電気の供給を受けている一般家庭及び企業などに対し、電気料金の実質的な割引措置(原子力立地給付金の給付)を行っている者への補助金を交付するものです。				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第4次六ヶ所村総合振興計画(前期基本計画平成28年度～平成32年度) 第2編 基本計画 第1章 個性豊かで多様な産業を育てる 第4節 企業・研究機関誘致の推進 ・原子燃料サイクル施設や再生可能エネルギー関連企業については引き続き推進し、また、原子力関連の防災や廃炉等の研究施設等の誘致を検討し、創出や地域振興を図ります。 第6章 便利で快適な暮らしの場を創る 第1節 居住環境の整備 ・村内に居住する住民が今後も村に住みたいと思えるためのまちづくりを念頭に、他市町村の皆さんが魅力を感じ、移住意欲がわくまちづくりを目指します。そのために必要な助成事業等を進めます。</p> <p>村内における原子力関連施設等の誘致促進を図るため、地域住民の理解促進及び立地企業の経営安定に寄与するため、全ての電灯需要家及び電力需要家に対して、電源立地地域対策交付金交付規則第9条に則し、原子力立地給付金を給付します。</p>				
事業開始年度		30年度		事業終了(予定)年度 30年度		
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標	単位	評価年度 30年度	
		原子力立地給付金給付率100%	給付件数 ÷ (電灯需要家+電力需要家)	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
交付金事業の成果目標及び成果実績		<p>評価年度の設定理由 毎年度の事業改善を図るため、事業実施後の早期に評価を実施します。</p>				

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>当交付金を活用することにより、原子力立地給付金給付事業の実施が可能となり、平成30年度は受領辞退14件以外に交付不能はなく、成果目標である給付率100%を達成することができました。本事業の実施により、電気料金の実質的な割引がなされ、もって地域住民の理解促進及び立地企業の経営安定に寄与することができました。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度
	電灯需要家への 給付延べ口数	活動実績	口	63,768	64,044	64,284
		活動見込	口	63,768	64,044	64,284
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	28年度	29年度	30年度	備考		
総事業費	36,633,909	36,880,380	37,040,569	平成23年度～平成30年度 総事業費 1,017,199,353円		
交付金充当額	21,000,000	34,000,000	34,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	21,000,000	34,000,000	34,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	給付金交付	随意契約	一般財団法人電源地域振興センター		37,040,569	
交付金事業の担当課室	財政課					
交付金事業の評価課室	財政課					